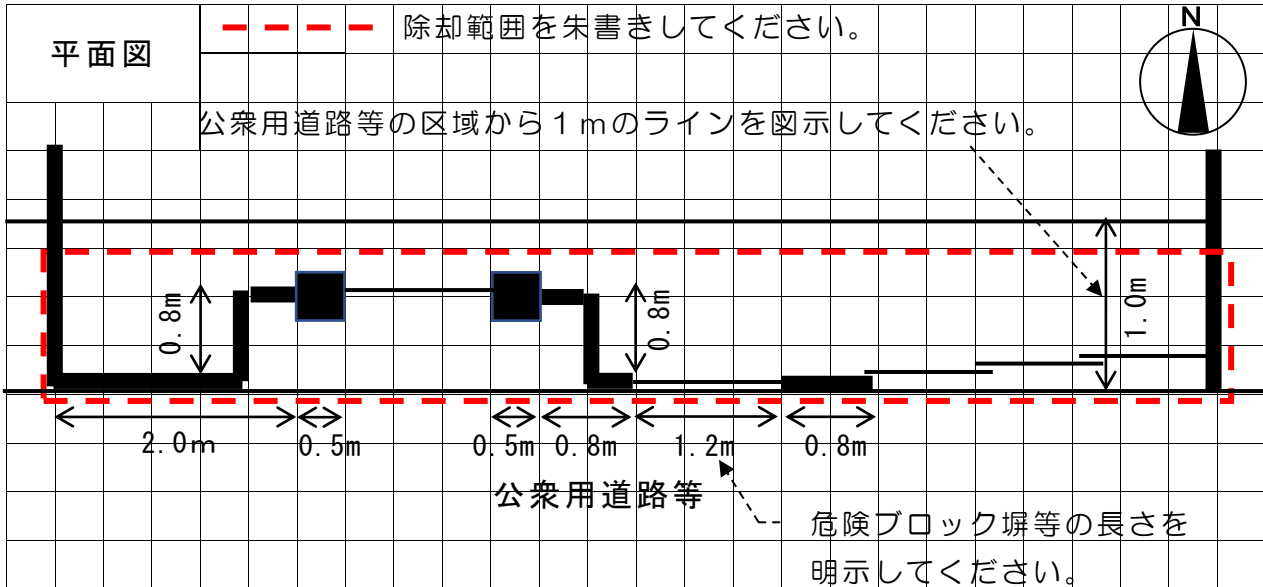


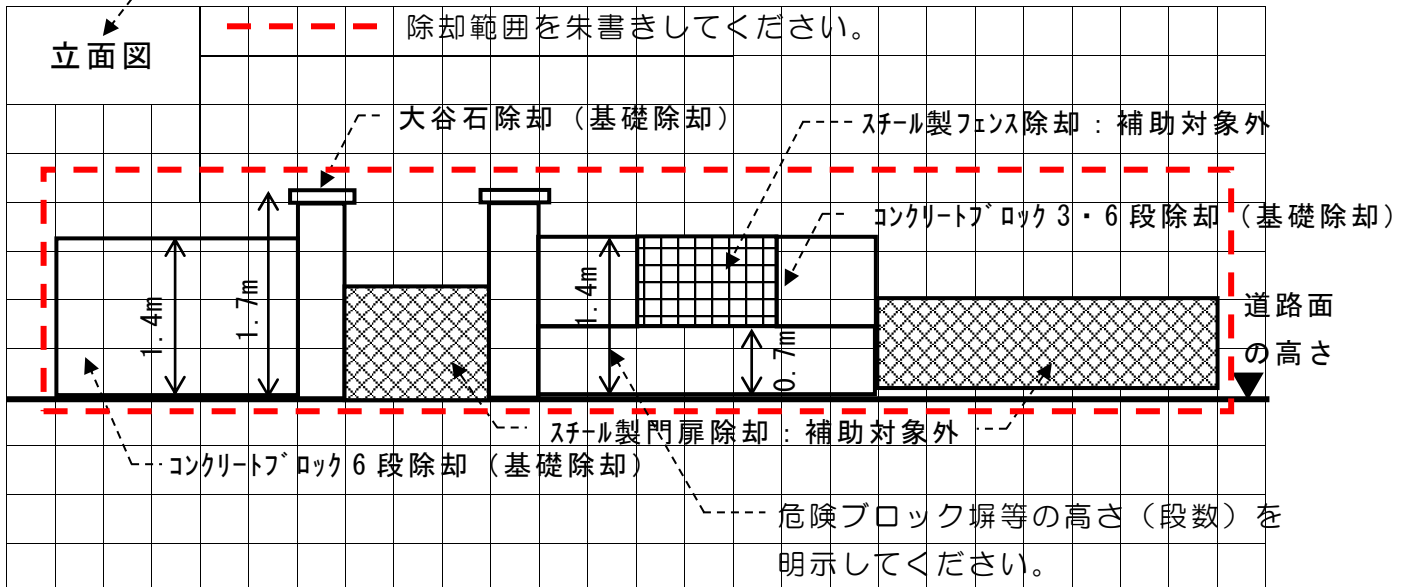
## ＜ 作成例 ＞

### ■ 見付図

方位を図示してください。



道路側から見た危険ブロック塀等の立面図を模式的に図示してください。



注) ・ 図面の縮尺は問いません。

- ・ 平面図に、危険ブロック塀等が接する公衆用道路等の位置を明示してください。
- ・ 平面図に、危険ブロック塀等の位置・長さを明示してください。
- ・ 道路側から見た危険ブロック塀等の立面図を模式的に図示し、危険ブロック等の位置・高さ・段数を明示してください。
- ・ 平面図又は立面図に、危険ブロック塀等の材料名 (種類) ・ 除却の有無、基礎の除却の有無を明示してください。

### ■ 除却面積計算書 ←できる限り見付図内に記載ください。

補助対象見付面積：  $S (m^2) = \text{長さ} (m) \times \text{高さ} (m)$

$$S = 2.0 \times 1.4 + 0.5 \times 1.7 + 0.5 \times 1.7 + 0.8 \times 1.4 + 1.2 \times 0.7 + 0.8 \times 1.4$$

$$= 7.58 m^2 \quad \leftarrow 1 m^2 \text{未満の端数を切り捨てます。}$$

$$\Rightarrow \underline{7 m^2} \quad \leftarrow \text{整数値が補助対象となる除却面積となります。}$$